

2022年3月23日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
(東証一部 / 証券コード: 3762)

沖縄クロス・ヘッド、リモートワークのセキュリティ課題を解決する 「セキュア・ワークスペース・ソリューション」の販売を開始

当社の連結子会社（持ち株比率：100.0%）である沖縄クロス・ヘッド株式会社（本社：沖縄県那覇市 代表取締役社長：渡嘉敷 唯昭）は、株式会社アシスト（本社：東京都千代田区 代表者：代表取締役社長 大塚 辰男）の提供する「セキュア・ワークスペース・ソリューション」の販売を4月1日付けで開始いたします。

「セキュア・ワークスペース・ソリューション」は、クライアント仮想化、ワークフローによるID貸出管理、動画ログによる操作内容の証跡取得といったIT技術を組み合わせることで物理セキュリティルーム以上に強力な「仮想セキュリティルーム」を構築します。これまで作業時には業務担当者の出社や現地の立会が前提となっていた機密情報の取り扱いや重要システム上での作業も、リモートから安全に実施が可能となるほか、2022年より施行される「改正個人情報保護法」の対策として本サービスを導入することで、個人情報保護の対策として必須となる機密データ操作の証跡管理に加え、承認の無い作業を防ぎ、クライアント仮想化によるデータの不正な持ち出しの抑止が可能となります。

今後も、企業が簡単、安心、安全にデジタルシフトを実現できるパッケージサービスのラインアップ拡大、販売体制の強化を目指してまいります。

2022年3月23日

報道関係各位

**沖縄クロス・ヘッド、リモートワークのセキュリティ課題を解決する
「セキュア・ワークスペース・ソリューション」の販売を開始**

沖縄クロス・ヘッド株式会社（本社：沖縄県那覇市 代表者：代表取締役 渡嘉敷 唯昭 以下、「当社」）は、株式会社アシスト（本社：東京都千代田区 代表者：代表取締役社長 大塚 辰男 以下、「アシスト」）の提供する「セキュア・ワークスペース・ソリューション」を4月1日付けで販売開始します。

1. 背景

近年のDXへの取り組みやコロナ禍への対応から、従業員のテレワークだけでなく、委託業者、関連会社や協力会社などといった組織内外からのリモートワークでの業務対応が必要となってきております。従来のオフィスでは物理的なセキュリティ対策は取れても、リモートでの業務に対するセキュリティは万全ではなく、対策を求める声が増えています。

そこで、従来の監視カメラ等を設置した物理的なセキュリティ対策ではなく、リモートワークの作業全体のセキュリティ対策を実現する新たなリモートワーク環境を実現する「セキュア・ワークスペース・ソリューション」を、4月1日より販売開始します。

2. 特徴

「セキュア・ワークスペース・ソリューション」ではクライアント仮想化、ワークフローによるID貸出管理、動画ログによる操作内容の証跡取得といったIT技術を組み合わせることで物理セキュリティレベル以上に強力な「仮想セキュリティルーム」を構築します。

これまで作業時には業務担当者が出社や現地の立会が前提となっていた、機密情報の取り扱いや重要システム上での作業も、リモートから安全に実施ができるようになります。

また、2022年より施行される「改正個人情報保護法」の対策として「セキュア・ワークスペース・ソリューション」を導入することで、個人情報保護の対策として必須となる機密データ操作の証跡管理に加え、承認の無い作業を防ぎ、クライアント仮想化によるデータの不正な持ち出しを抑止できます。

ITで構築した「仮想セキュリティルーム」からは、オンプレミス、クラウドといった環境の違いを意識することなく、同レベルのセキュリティ対策をシンプルに実現し、企業のデジタルシフトを支援します。

3. 今後の展開

当社は、フレキシブルな労働環境と強固なセキュリティ対策の両立を目指す企業様や、オンプレミスとクラウドのセキュリティレベルを統一したい企業様、それを支援するシステムインテグレーション様などを対象に「セキュア・ワークスペース・ソリューション」を積極的に提案して参ります。

また、インターネット分離により100%安全なインターネットブラウジングを提供する「リモートブラウザ powered by Ericom Shield® Cloud（エリコムシールドクラウド）」、リモートワークに最適化されたファイルサーバ「Repli」、圧倒的ハイパフォーマンスで快適かつ安全にリモートワーク環境を提供する「Splashtop」など企業が簡単、安心、安全にデジタルシフトを実現できるパッケージサービスのラインアップ拡大、販売体制の強化を目指します。

以上

